

平成24年度

事業報告書

社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会

目

次

事業概要

事業内容

I. 法人運営

1	社協会員の募集	5 ページ
2	寄付金の状況	6
3	受託金、補助金の状況	6
4	法人全体の事業収支	6
5	事業別人員構成	7
6	人件費	7
7	会務の運営	7
8	事務局会議	9
9	会長の活動記録	9
10	教育研修	9
11	笛吹市への職員出向及び人事交流	10
12	福祉活動の理解と促進	10
13	視察研修受託及び講師派遣等	10
14	東日本大震災対応	11
15	苦情処理	11
16	指定管理施設の運営	11
17	ヘルパー2級養成研修開催	11

II. 事業の状況

1	共同募金配分金事業	12
2	総合相談事業	13
3	各種資金貸付事業	14
4	地域福祉助成金事業	14
5	福祉活動団体への支援	14
6	ボランティア活動支援事業	15
7	ネットワークづくり事業	17
8	介護予防事業（やってみるじゃん）	19
9	生きがい支援事業（高齢者社会見学バス）	20

1 0	緊急通報体制整備事業（救急コール）	2 1
1 1	権利擁護事業	2 1
1 2	後見センター事業	2 1
1 3	障がい者地域生活支援事業	2 1
	（1）相談支援事業	2 1
	（2）地域活動支援センターⅠ型事業	2 3
	（3）精神障がい者デイケア	2 3
	（4）地域生活支援事業	2 4
	（5）地域活動支援センターⅢ型事業	2 4
1 4	介護サービス事業	2 5
	（1）通所介護事業	2 5
	（2）訪問介護事業	2 7
	（3）居宅介護支援事業	2 7
	（4）指導監査	2 8

事業概要

地域福祉は、大きく舵をきり、新しい公共という概念のもと、民間の力を活用する方向で動き始めています。その背景には、少子・高齢化の進行や世帯人員の減少などの生活環境の変化に伴って地域社会や家庭の機能が大きく変化し、さらに経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、引きこもり等の社会的孤立の問題、子どもや若年層の経済的困窮や低所得の問題、さらに権利擁護の問題など地域における生活課題があまりにも多くあるという現状があります。平成24年11月には全国社会福祉協議会が「社協・生活支援活動強化方針」として、地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた社協活動の方向性として、①あらゆる生活課題への対応、②相談・支援体制の強化、③アウトリーチの徹底、④地域のつながりの再構築、⑤行政とのパートナーシップの5項目を示しました。

笛吹市社協はこうした背景の中、今日的な地域福祉の課題を受け止め、「アウトリーチ」を徹底し、住民からの相談を待つのではなく、訪問活動による課題の発掘と、そこで顕在化した問題を、地域の民生・児童委員や隣近所の方など地域の方々と共に解決に当たることに力を注いでまいりました。このような活動は広報などでも紹介をさせていただいておりますが、地域から頼りにされる社協に少しずつではありますが前進しているものと感じております。

介護保険事業につきましては、民間事業者の進出の中で競合が激しくなっておりますが、職場でのOJTや勉強会、外部研修会への積極的な参加などにより職員資質の向上を行い、より質の高いサービスの提供により他事業所との差別化を図ってまいりました。さらには社協内連携の強化を図る中で、福祉サービスだけでは解決し得ない問題に地域のボランティアとともに関わり、介護事業所として制度の狭間の問題にも対応をしてまいりました。

組織運営では、職員の意欲や能力の向上を促し、職場を活性化することを目的に人事考課制度を導入し、自立的な活力ある職場を目指し、運営してまいりました。

重点として取り組んだ事業は、以下のとおりです。

1. 社協内各部署の連携による業務内容の充実
2. 地域実態の把握と住民同士のつながりの発展
3. ボランティア活動への理解と参加促進
4. 必要な地域情報整備と提供
5. 介護保険事業の適切な経営とサービスの向上

事業内容

I. 法人運営

1 社協会員の募集

住民の地域福祉への参加意識の啓発と自主財源確保のため、行政区組織・民生委員協議会・老人クラブ・福祉推進員などの協力を得て社協会員の募集を行ない、多くの皆様に入会をしていただいた。

(単位：円)

会費区分	年度		本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川
普通会員	22	金額		4,938,000	2,929,500	2,499,000	1,974,000	1,284,000	1,582,000	202,000
		件数		5,121	2,943	2,499	1,968	1,284	1,591	202
		世帯数		11,389	4,160	3,743	2,920	1,582	2,945	231
		加入率		45%	71%	67%	67%	81%	54%	87%
	23	金額		4,769,050	3,005,000	2,512,000	2,131,000	1,288,000	1,600,000	200,000
		件数		4,776	3,020	2,512	2,131	1,288	1,600	200
		世帯数		11,632	4,245	3,831	2,975	1,602	3,008	217
		加入率		41%	71%	66%	72%	80%	53%	92%
	24	金額		4,673,150	3,003,500	2,538,000	2,081,000	1,293,000	1,601,000	192,000
		件数		4,679	3,018	2,538	2,081	1,293	1,601	192
		世帯数		11,904	4,334	3,874	3,014	1,655	3,077	214
		加入率		39%	70%	66%	69%	78%	52%	90%
賛助会員	22	金額		92,500	33,000	122,000	104,000	0	90,000	6,000
		件数		45	14	61	40	0	31	3
	23	金額		93,000	19,000	122,000	97,000	4,000	71,000	6,000
		件数		46	9	61	44	2	35	3
	24	金額		71,000	13,000	124,000	99,000	0	65,000	6,000
		件数		35	6	62	45	0	32	3
特別会員	22	金額	175,000	755,000	315,000	350,000	147,000	50,000	95,000	0
		件数	24	151	46	50	29	10	17	0
	23	金額	210,000	620,000	345,000	320,000	140,000	45,000	180,000	0
		件数	31	124	69	64	28	9	36	0
	24	金額	215,000	635,000	425,000	335,000	165,000	45,000	165,000	0
		件数	27	122	55	49	33	9	32	0

合計額	22	金額	175,000	5,787,500	3,275,500	2,971,000	2,225,000	1,334,000	1,767,000	208,000
	23	金額	210,000	5,482,050	3,369,000	2,954,000	2,368,000	1,337,000	1,851,000	206,000
	24	金額	215,000	5,379,150	3,441,500	2,997,000	2,345,000	1,338,000	1,831,000	198,000
前年度比			102%	98%	102%	101%	99%	100%	99%	96%

22年度会費合計 17,743,000円 同23年度 17,777,050円 同24年度 17,744,650円
 普通会員数 15,608件 15,527件 15,402件
 加入率 57.9% 56.4% 54.9%

2 寄付金の状況

(単位：円)

年度	本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	他事業所	合計
22	76,000	189,092	119,117	120,000	93,000	28,400	273,700	0	1,102,188	2,001,497
23	433,215	62,540	195,000	100,000	146,500	0	87,000	0	803,002	1,827,257
24	259,910	59,501	70,000	107,400	574,120	0	442,408	0	1,242,064	2,755,403

3 受託金、補助金の状況

市からの受託金、補助金は減少傾向となっている。

(単位：円)

年度	市補助金	国県補助金	市受託金	他受託金	合計
22	58,823,894	9,157,572	137,050,186	8,112,280	213,143,932
23	58,341,364	9,479,304	139,931,173	9,672,950	217,424,791
24	47,563,000	1,591,364	140,269,642	8,150,689	197,574,695

4 法人全体の事業収支

一般会計

(単位：円)

年度	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収支差額	当期活動収支差額
22	828,390,675	744,573,740	83,816,935	82,275,535
23	810,384,227	756,067,680	54,316,547	54,218,268
24	792,198,357	747,931,019	44,267,338	46,600,733

指定管理特別会計

(単位：円)

年度	事業活動収入	事業活動支出	事業活動収支差額	当期活動収支差額
22	40,515,597	40,507,130	8,467	△23,081
23	40,784,317	40,793,281	△8,964	△6,850
24	36,840,152	36,842,623	△2,471	△818

5 事業別人員構成

(単位：人)

年度	正規職員			契約職員・登録・協力者			人員合計		
	地域・総務	介護	計	地域・総務	介護	計	地域・総務	介護	計
22	32	54	86	17	77	94	49	131	180
23	31	59	90	19	75	94	50	134	184
24	33	51	84	22	76	98	55	127	182

*介護職には地域包括出向者と給食要員を含む、総務には指定管理も含む

6 人件費

介護職員の処遇について、国の方針に則り改善した。

(単位：円)

年度	介護事業	地域・障害者支援 センター・総務	総額
22	378,538,774	179,773,640	558,312,414
23	359,537,670	200,511,611	560,049,281
24	361,231,478	201,749,751	562,981,229

*退職金・社会保険料含む、指定管理特別会計を含む

7 会務の運営

(1) 理事会と評議員会の開催

①理事会 平成24年5月24日

午前10時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室

出席理事 11名 監事 2名

議案 第1号 評議員の同意について

第2号 平成23年度事業報告について

第3号 平成23年度一般会計決算承認について

第4号 平成23年度指定管理特別会計決算承認について

評議員会 平成24年5月24日

午前11時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室

出席評議員 22名

議案 第1号 理事の選任について

第2号 平成23年度事業報告について

第3号 平成23年度一般会計決算承認について

第4号 平成23年度指定管理特別会計決算承認について

- ②理事会 平成24年10月2日
 午前10時00分 会場 八代町福祉センター 2階多目的ホール
 出席理事 10名 監事 2名
- 議案 第1号 評議員の同意について
 第2号 平成24年度一般会計第1号補正予算(案)について
- 評議員会 平成24年10月2日
 午後1時30分 会場 八代町福祉センター 2階多目的ホール
 出席評議員 30名
- 議案 第1号 理事の選任について
 第2号 平成24年度一般会計第1号補正予算(案)について
- ③理事会 平成24年10月11日
 午前10時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室
 出席理事 12名 監事 1名
- 議案 第1号 会長・副会長互選について
 第2号 第三者委員選任と規程変更について
- 評議員会 平成24年10月11日
 午後1時30分 会場 八代支所庁舎2階会議室
 出席評議員 38名
- 議案 第1号 第三者委員同意と規程変更について
- ④理事会 平成25年3月26日
 午前10時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室
 出席理事 14名 監事 2名
- 議案 第1号 平成24年度一般会計第2号補正予算(案)について
 第2号 平成24年度指定管理特別会計第1号補正予算(案)について
 第3号 平成25年度事業計画(案)について
 第4号 平成25年度一般会計予算(案)について
 第5号 平成25年度指定管理特別会計予算(案)について
 第6号 就業規則一部改正について
- 評議員会 平成25年3月26日
 午後1時00分 会場 八代支所庁舎2階会議室
 出席評議員 32名
- 議案 第1号 平成24年度一般会計第2号補正予算(案)について
 第2号 平成24年度指定管理特別会計第1号補正予算(案)について
 第3号 平成25年度事業計画(案)について
 第4号 平成25年度一般会計予算(案)について
 第5号 平成25年度指定管理特別会計予算(案)について

(2) 監事会計監査

平成24年5月16日に本所において、平成23年度会計監査および平成23年度事業監査を受けた。

(3) 地域福祉推進委委員会

7町×2回(6月、9月) 7町代表者懇談会 1回(8月24日)

8 事務局会議

(1) 課長会議 月1回開催した。

(2) 担当者会議 適宜開催した。

9 会長の活動記録

(1) 定例決済業務等の遂行

毎週、火曜日と木曜日の定例日に加え、随時1日の週3日で行なった。

(2) 諸会議、行事への参加

社会福祉協議会会長会議や、山梨県社会福祉大会等諸団体の行事、社協主催諸行事等に出席し、また、適宜市長訪問を行なった。

10 教育研修

(1) 理事評議員を対象とした研修会

参考 平成25年1月24日

「パートナーシップのまちづくりⅠ」前茅野市長講演会

平成25年3月5日

「パートナーシップのまちづくりⅡ」茅野市社会福祉協議会事務局長他講演会

平成25年3月18日

「パートナーシップのまちづくりⅢ」茅野市保健福祉センター他見学

(2) 全職員対象の研修会を開催

平成24年5月7・9・11日 「交通安全教室」

平成24年6月4・5・6日 「ビジネスマナー講習会」

平成24年7月5日 「暴対窓口対応職員基本研修会」

平成24年9月18日 「メンタルヘルス研修会」

(3) 全・県社協・山梨県等による各種研修会参加

11 笛吹市への職員出向及び人事交流

(1) 地域包括支援センターへ福祉専門職員6名を出向させた。

(2) 人事交流として、福祉行政に職員を1名出向させ、笛吹市から1名受け入れた。

1.2 福祉活動の理解と促進

平成25年2月11日に「笛吹市スコレーセンター」で社会福祉大会・ボランティア大会を開催し、102人が参加した。

広報誌「かけはし」を年4回発行し全世帯へ配布したほか、ホームページの更なる充実に努めた。

1.3 視察研修受託及び講師派遣等

(1) 視察研修受入

館山市社会福祉協議会役員

結城市社会福祉協議会理事・監事・評議員・事務局職員

御殿場市社会福祉協議会役職員

志木市社会福祉協議会役職員

(2) 研修者受入状況

団体・機関名	内容	月	人数	担当部署
日本社会事業大学	実習生受入	11・12月	1名	地域福祉課
健康科学大学	〃	2月	1名	訪問介護事業所
〃	〃	7・8月	8名	障害者支援センター
山梨県立大学	〃	7・8月	2名	地域福祉課
西部文理大学	〃	8月	2名	障害者支援センター
日本福祉大学	〃	9・10月	1名	障害者支援センター
日本福祉教育専門学校	〃	8月	1名	障害者支援センター
帝京医療福祉専門学院	〃	7・8・9月	5名	訪問介護事業所
笛吹高等学校	〃	8月	19名	訪問介護事業所
優和福祉専門学校	〃	9月	8名	訪問介護事業所
県社協	〃	3月	1名	障害者支援センター
〃	〃	11月	13名	通所介護事業所
〃	〃	9月	1名	春日居ふれあい工房
笛吹社協	〃	11月	8名	訪問介護事業所
〃	〃	11月	8名	通所介護事業所

1 4 東日本大震災対応

復興祈念花火大会への協賛の募金（広野町8月11日開催）

ボランティア団体「すけっこの会」の活動を、随時ホームページで紹介した。

笛吹市内の避難者と支援者の交流事業「焼き芋会」や、福島県内の応急仮設住宅での「餅つき」支援など。

福島県の実情に応じて、社協本所で「福島民報」「福島民友」の閲覧場所を提供した。

1 5 苦情処理

苦情について適切に対応し処理するため、第三者委員会を設置している。

本年度は特に問題となるような事象はなかったが、11月13日新委員による第三者委員会を開催し現事業の現況を報告した。

1 6 指定管理施設の運営

市から指定管理を受けた3施設の管理・運営を適切に行なった。

3施設：八代福祉センター、春日居福祉会館、御坂福祉センター

1 7 ヘルパー2級養成研修開催

地域の介護力の向上と介護人材の確保を目的に開催した。

実施期間 平成24年9月3日から平成24年10月12日までの間の24日間

受講者 9名

修了者 7名

Ⅱ. 事業の状況

1 共同募金配分金事業

(1) 事業区分

A配分

対 象 事 業								事 業 費 (円)
①あったかサービス事業 (一人暮らし高齢者の給食サービス)								1,000,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
13,100	330,000	100,000	106,744	166,956	42,296	168,252	72,652	
②地域社会福祉事業 (第8回笛吹市ボランティアまつり・活動計画冊子作成)								1,103,000
③安心安全なまちづくり事業 (AED購入) 春日居福祉会館								300,000
④みんなで地域をよくする事業 (社協PR事業: ポケットティッシュ他配付)								696,175

B配分

①市町村社協活動事業 (広報紙発行、春日居ボランティアまつり他)								2,230,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
2,000,000	61,000	0	0	19,000	0	150,000		
②ボランティア活動事業 (ボランティア育成、研修、交流他)								500,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
216,731	19,900	0	163,747	79,000	0	20,622	0	
③地域特別事業 (ふれあいサロン活動)								2,300,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
0	281,500	298,500	384,705	559,398	241,825	453,334	80,738	
④福祉運動会事業 (世代間ふれあい運動会他)								150,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
0	0	55,000	0	95,000	0	0	0	
⑤ふれあい広場事業 (公園の遊具補修他)								235,000
本所	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	
0	135,000	100,000	0	0	0	0	0	

C配分

歳末たすけあい運動配分金事業 (被災者お米券贈呈・生活困窮者食料支援)								300,000
-------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	---------

(2) 募金実績

平成24年10月1日から同年12月31日まで共同募金運動を行い、多くの皆様のご協力をいただいた。(単位：円)

年度	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	本所	合計
22	4,257,014	2,388,780	2,148,526	1,769,750	1,019,097	1,434,012	170,695	456,829	13,644,703
23	4,206,175	2,449,105	2,310,582	1,829,267	1,059,146	1,509,371	186,524	591,567	14,141,737
24	4,029,474	2,461,871	2,224,810	1,814,593	1,048,440	1,472,412	162,637	492,195	13,706,432
前年比	96%	101%	96%	99%	99%	98%	87%	83%	97%

*この他、H24年度の東日本大震災の義援金は、83,676円集まった。

(3) 会議等参加状況等

事務担当者会議 2回

共同募金実施監査 平成25年3月7日

2 総合相談事業

(1) 一般相談

住民の様々な相談を通じて、内容に応じた情報提供や課題の解決に向けて、関係機関との連携を行なった。(単位：人)

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
相談者数	562	162	75	291	10	147	9	1,256

(2) 専門相談

弁護士、司法書士、民生委員等が専門的な相談を受けた。(単位：人)

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	12	6	6	6	6	6	4	46
相談者数	48	20	23	21	14	19	0	145

(3) 地域包括支援センターの地区相談

御坂、一宮、八代、境川、春日居の5箇所では相談窓口を設け、65歳以上の高齢者とその家族や支援者から相談を受けた。(単位：人)

	御坂	一宮	八代	境川	春日居	合計
相談者数	122	124	185	12	85	528

3 各種資金貸付事業

(1) 国の生活福祉資金貸付制度の受付窓口

低所得対策制度で、更生資金、福祉資金、修学資金、失業・住居喪失者対策としての総合支援資金につき、県社協への申請手続を支援した。(単位：人)

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
利用者数	12	1	0	1	0	0	0	14

(2) 福祉金庫貸付事業

生活困窮者に対し緊急的な資金(上限50,000円)を貸付け、生活の安定化への支援を地区民生委員との連携により実施した。(期末残高1,379,819円)(単位：人)

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
利用者数	6	0	0	1	0	0	0	7

(3) 善意銀行預託推進並びに貸付・給付

市民の善意の寄附金や物資等の預託を推進し、生活困窮者へ緊急支援を行なった。
ホームレス対応 8件

(4) フードバンク

NPO フードバンク山梨に入会し食料品の提供を受けた。また、共同募金を利用してレトルトの米、缶詰などの食料を購入し、食に困る生活困窮者に対し、制度に繋がるまでの食料品の提供を行なった。 79世帯

4 地域福祉助成金事業

行政区や各種団体に対し助成金を交付して、地域福祉活動の推進を図った。春日居町では、夏に一人暮らし高齢者に「暑さ対策のクールネック」を配り、見守り事業を実施した。

行政区他 57箇所 助成金合計 2,632,100円

5 福祉活動団体への支援

福祉活動団体の事務支援等を行なった。

(1) 笛吹市老人クラブ連合会

役員会	5回
市老連だより発行	2回
友愛訪問活動	76地区
定期総会	平成24年 5月17日
ゲートボール大会	平成24年 5月21日
ねんりんピック参加	平成24年 9月29日

グラウンドゴルフ大会	平成24年11月 7日
女性委員会研修	平成24年11月13日
役員研修会	平成25年 1月23日
元気まつり	平成25年2月20日～22日

(2) 笛吹市障害者連合福祉会

役員会	2回
定期総会	平成24年 5月17日
山身連ゲートボール大会	平成24年 9月30日
山身連グラウンドゴルフ大会	平成24年11月 4日

(3) 笛吹市障害者団体連絡協議会

定期総会	平成24年 5月28日
役員会	7回
研修会 防災についての勉強会	平成24年11月15日
虐待防止法の勉強会	平成25年 2月 6日
第23回障害者の主張大会参加	平成24年12月 9日

6 ボランティア活動支援事業

(1) ボランティア活動推進

ボランティアとの連絡調整、情報収集・提供、ボランティア登録等を行い、ボランティア活動を推進した。

① 情報提供

ボランティア情報を社協広報誌「かけはし」（年4回発行）やホームページに掲載した。また、必要に応じパンフレット、ポスター等を作成し、情報提供に努めた。

ボランティア活動をしている団体並びに個人の登録数

団 体	個 人	合 計
4, 035人 (72団体)	209人	4, 244人 (72団体)

② ボランティア連絡会・研修会

ボランティア連絡会や研修会を開催し、会員相互の親睦と交流を行い、ボランティア活動の促進に努めた。

役員会3回 各地域連絡会13回

(2) ボランティア発掘・育成

①夏休みの期間を中心に、次世代を担う子どもたちに、ボランティア活動や社会福祉への理解と関心を高めるために実施した。

夏休みのボランティアスクール

実施日：平成24年7月27日～8月22日 参加者239人

内 容：赤ちゃん抱っこ体験等乳幼児とのふれあい、地域の高齢者等との交流など

②団塊の世代を中心に（シニアボランティア）、特技を生かした地域づくりに向けた養成講座の実施。

防災と災害救援ボランティア養成講座 9月21日～11月5日 4回講座 20名

女衆ボランティア養成講座 1月12日～ 3月2日 4回講座 30名

③高齢者（概ね65歳以上）が介護支援ボランティアを通じて、社会貢献と生きがいづくりを行い、介護保険事業所と地域住民との交流を促進する養成講座の実施。

介護支援ボランティア養成講座 5月18日・7月18日・10月12日 45名

受入施設研修 4月13日 12施設

(3) 第8回笛吹市ボランティアまつり

ボランティア活動への理解と参加を促進し、ボランティア相互のふれあいを図るため開催した。

実施日：平成24年10月27日（土） 午前10時～午後2時30分

会 場：笛吹市御坂福祉センター前駐車場

内 容：発表・体験学習・交流の広場を設置し、多くの団体が出演・出展した。今年度は、ボランティア団体の活動発表を行い、活動の啓発と情報提供を行なった。

参加者：約1,000人

(4) 笛吹市ボランティアのつどい

「自分ができるボランティア活動を再考する」をテーマに、地域防災の取り組みについて、御坂町二階地区の「にかい見守り隊」の活動内容及び、一宮中学校の生徒・先生によるボランティア活動事例報告を聞き、ボランティア活動の振り返り「ボランティア活動とは？」をグループで再考した。

実施日：平成25年2月11日（月・祝）午後2時～4時30分

会 場：石和スコレーセンター 集会室

内 容：「自分ができるボランティア活動を再考する？」をテーマにしたグループでの話し合い。

参加者：120人

(5) 福祉教育推進事業

福祉体験や高齢者・障がい者との交流を通じて、児童・生徒が社会福祉への理解と関心を高めることを目的に実施した。

助成校 全20校（各校上限6万円とする）

（単位：校）

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
小学校	5	2	3	1	1	1	1	14
中学校	1	1	1	1	0	1	0	5
高校	1	0	0	0	0	0	0	1

(6) ボランティアセンター検討会

参画メンバー：市ボランティア関係代表者9名

実施回数：年6回（内1回視察研修）

(7) 地域づくり市民視察（笛吹市役所共催事業）

実施日：平成24年12月6日（木）午前8時～午後6時

視察先：ふっさボランティア・市民活動センター（東京都）

参加者：21名

内容：ボランティアセンター（現ボランティア・市民活動センター）設置経過等

(8) ボランティア・市民活動講座（笛吹市役所・山梨県ボランティア協会共催事業）

実施日：平成24年12月8日（土）午後1時30分～4時30分

会場：御坂農村環境改善センター 多目的ホール

参加者：39名

内容：①「協働によるまちづくりを目指して」をテーマにした講義

②県内NPO活動事例発表

7 ネットワークづくり事業

(1) 地域福祉活動推進

地域福祉推進委員会の開催や区長会、民生・児童委員会への情報提供を行ない、社会福祉の理解と協力を求めた。また、地域の福祉課題やニーズの把握をし、問題解決に向けた個別の支援会議や、日常の見守りを行なった。

・地域づくり講演会 第1回

実施日：平成25年1月24日（木）午後1時30分～3時30分

会場：春日居あぐり情報ステーション

参加者：88名

講師：矢崎和弘氏 前長野県茅野市長

内 容：「パートナーシップのまちづくりⅠ」

～「たくましく、やさしい茅野市」推進者からの発信～

・地域づくり講演会 第2回

実施日：平成25年3月5日（火）午後1時30分～3時30分

会 場：八代総合会館

参加者：72名

講 師：丸茂丈実 氏 社会福祉法人茅野市社会福祉協議会 事務局長

井出 弘 氏 茅野市役所福祉保健部地域福祉推進課福祉21推進係係長

内 容：「パートナーシップのまちづくりⅡ」

～「たくましく、やさしい茅野市」実践者からの発信～

・地域づくり視察研修

実施日：平成25年3月18日（月） 午前11時～午後6時

視察場所：茅野市民会館・茅野こども館・西部保健福祉センター

参加者：58名

内 容：「パートナーシップのまちづくりⅢ」 3施設の役割と機能について

(2) サロン推進

高齢者の生きがいづくり、仲間づくりの輪を広げ、閉じこもりがちな生活をしている高齢者の孤独感や不安感の解消を図るため、公民館等を利用して実施した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	224	199	134	142	127	476	61	1,363
参加者	2,519	2,088	1,166	1,447	774	5,690	269	13,953
協力者	272	698	445	731	158	775	20	3,099

*サロン会議 八代、春日居 4回

(3) 一人暮らし高齢者交流

65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に交流会食会などを開催し、参加者の安否確認、閉じこもり防止、社会参加の促進を図った。また、お弁当の配達での安否確認も行った。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	24	1	2	1	6	2	1	37
延参加者	468	32	121	26	55	85	18	805
協力者	152	14	98	10	0	34	4	312

(4) 世代間交流

昔のあそびや地域の伝統行事等を通して、高齢者と子ども達が一緒にふれあいながら体験するなど世代を越えた交流の促進を図った。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	2	2	1	1	2	1	1	10
参加者	130	169	32	900	237	176	23	1,667
協力者	60	19	2	26	11	4	8	130

(5) 一地区一良いところ事業

各町単位で、地域の特性を生かし住民と協働で魅力ある企画立案を行う事業で、今年度もより良い地域づくりを目指して、多くの住民が参加し実施した。

	事業名	実施日	参加者数	協力者数
石和	石和福祉健康まつり	平成24年11月11日	2,000名	121名
御坂	救急法講習会	平成24年8月30日	95名	11名
一宮	一人暮らし高齢者と ボランティアの交流会	平成24年4月18日 平成24年11月15日	61名 60名	18名 80名
八代	サロン合同運動会	平成24年10月24日	300名	50名
境川	世代間交流会	平成24年8月15日 平成25年3月28日	170名 67名	6名 5名
春日居	春日居ボランティアまつり	平成25年2月23日	400名	205名
芦川	3月めし(昔の節句)	平成24年6月30日	53名	14名

(6) ひとり親家庭外出事業

市内に居住する母子・父子家庭の親子を対象とした外出交流事業

実施日：平成24年7月8日（日）

場 所：東京サマーランド

参加者：13世帯 32名

8 介護予防事業（やってみるじゃん）

地域の高齢者が要介護状態にならないように自ら介護予防事業に参加し、介護予防への取り組みが主体的に実施されるよう活動の育成・支援を行なった。今年度は、協力員を養成し、地域での自主開催にも力を入れた。

年間合計回数 1,370回

年間延参加人数 15,355人

(1) 地域開催

各地域公民館等において、健康状態の確認と、介護予防に関する事業項目を実施した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
回数	308	225	160	122	126	137	64	1,142
(内)自主開催	0	12	0	23	0	14	0	49
延参加者	3,714	2,421	1,353	1,285	764	1,776	272	11,585
協力者	391	663	176	725	145	272	46	2,418

(2) 中央開催（体操講座）

地域の福祉センター等において、健康状況の確認と体操インストラクターの指導により運動機能向上に取り組んだ。

	石和	御坂	一宮	八代	春日居	合計
回数	44	24	68	24	68	228
延参加者	912	449	851	288	1,269	3,769

(3) 協力員養成講座

地域開催が各地域で自主的活動につながり、地域づくりにつながることを目的に地域で地域で協力員の育成を行い、自主開催に向け実施した。

実施時期 平成24年8月30日から11月5日

講義 ① 平成24年8月30日（木）

現場実習 平成24年9月から10月末 （参加者2回地域開催実習）

講義 ② 平成24年11月5日（木）

参加人数26人

やってみるじゃん協力員養成講座修了者 25人 （講義①②、現場実習2回修了した者）

(4) 協力員フォローアップ講座

地域開催が各地域で自主的活動につながり、地域づくりにつながることを目的に地域で協力員のフォローアップをし、自主開催の内容充実を図るため実施した。

実施日 平成25年3月15日（金）

参加者 平成24年度やってみるじゃん協力員養成講座修了者 16人／25人中

9 生きがい支援事業（高齢者社会参加バス）

高齢者の社会参加促進の増進のために実施した。

実施日 平成24年10月3日・4日 場所 箱根方面 （単位：人）

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
参加者	136	76	59	39	33	44	1	388

1 0 緊急通報体制整備事業（救急コール）

緊急時通報装置の貸与と維持管理を行い、高齢者等の日常生活の緊急事態における不安の解消を支援した。

設置世帯数 八代 7件

1 1 権利擁護事業

・日常生活自立支援事業

高齢や障害による判断力の低下等により日常生活に支障のある人の、権利の擁護と生活の安定を目的に、金銭管理や公的手続き等の支援を基幹社会福祉協議会の連携のもとに実施した。

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
援助時間数	346	78.5	31	41	2.25	66	0	564.75
延利用者数	178	38	12	32	2	24	0	286

1 2 後見センター事業

①法人後見事業

認知症や障害のある人の中で判断能力が不十分な人の財産管理や身上監護を法的に支援する制度で、法人として17名（昨年比55%増）を支援した。（単位：件）

	石和	御坂	一宮	八代	境川	春日居	芦川	合計
支援件数	5	5	0	4	0	3	0	17

市民後見人が3名活動を行っており、後見センターは、2名の後見監督人、1名の複数後見人として、市民後見人の支援を行っている。

②市民後見人養成事業

・H24年度市民後見人養成講座開催

受講者：基礎コース22名・専門コース22名・フォローアップ講座30名（年2回）

・生活支援員（日常生活自立支援事業の支援員）養成のための実習

（H24年4月～H25年3月）14名・延べ42回

・市民後見人養成のための実習（H24年4月～H25年3月） 9名・延べ46回

③後見相談支援事業

・親族後見人の相談支援（申し立て・報告等） 実人数7名

・市長申し立てに関する相談支援 実人数5名

・その他権利擁護に関する総合相談支援 実人数30名

1 3 障がい者地域生活支援事業

（1）相談支援事業

①障がい者相談支援事業

ア 相談内容集計（形態及び内容）

- ・相談形態 (合計 5,908件) 昨年比2%増
 - 来所相談 612件 電話・メール相談 2,340件 訪問相談 776件
 - 個別会議 120件 同行外出 69件 関係機関調整 1,932件
 - その他 54件

- ・相談支援内容 (延べ 7,890件) 昨年比23%増

1回の相談形態で受けた相談内容で複数回答有

- 福祉サービス 1,063件 病状理解 197件 健康医療 555件
- 保 育 2件 不安解消 1,507件 人間関係 560件
- 経 済 455件 生活技術 259件 就 労 241件
- 社会参加 151件 権利擁護 1,178件 その他 1,722件

* H24年度実利用者内訳 (その他:手帳なし、診断不明、重複障害など) (単位:人)

	身体	精神	知的	重症心身	発達	高次脳	その他	計
男性	31	86	15	3	6	5	26	172
女性	26	79	21	5	0	2	10	143
計	57	165	36	8	6	7	36	315

イ 社会生活力を高めるための技能訓練 (SST) 延べ 190人

ウ ピアカウンセリングに関する業務 延べ 100人

② 特別相談支援事業

地域自立支援協議会及び各部会の開催により、障がい者にかかわる諸問題の相談や課題解決、障害福祉サービスの調整・創出、地域支援ネットワーク等の構築を行った。

ア 専門的な知識を必要とする困難ケースへの対応

イ 市内の相談支援事業への専門的な指導、助言に関する業務

ウ 市内の相談支援体制の整備状況、ニーズ等を勘案した相談支援事業実施計画の作成に関する業務

エ 地域自立支援協議会の本会及び各部会を開催し、障がい者に関わる相談や課題の解決を行なった。

地域自立支援協議会

○全体会 3回 ○当事者・家族部会 6回 ○地域部会 12回 ○事業者部会 2回

○児童部会 3回 ○教育支援部会 1回 ○権利擁護部会 2回 ○事務局会議 2回

③ 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な認知症、知的障がい者及び精神障がい者の福祉の増進を図るため、市長が行う成年後見等の審判の請求のほか、市内の高齢者・障がい者等の審判への支援を行なった。

- ・市長申し立て支援1件
- ・報酬付与4名分の支払い支援

④ 住居入居支援事業

独居の知的障がい者の賃貸住宅への入居支援事業の該当者はいなかったが、1件の相談支援を行なった。

(2) 地域活動支援センターI型事業(月～土曜日 8時30分～17時30分)

① 基礎的事業

障がい者に通所してもらい、創作活動の機会の提供を行なった。また、社会との交流や地域の社会資源との連携強化のための調整や、障害に対する理解促進を図るため、地域住民への普及啓発事業を実施し、障がい者の地域生活支援を図った。

ア 家事教室	50回	270人
イ パソコン教室	84回	247人
ウ カラオケ	70回	208人
エ 餅つき大会	1回	50人
オ 農業体験	50回	189人
カ 太鼓教室	24回	497人
キ 芸術活動	44回	182人
ク 啓発事業	ハートランド祭り	250人

② 機能強化型事業

医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域移行支援事業で、精神科病院長期入院患者の退院及び障がい者の就労等への理解促進を図るための啓発事業、専門ボランティア育成などを行なった。

ア 精神障害者地域移行支援事業事務局運営	ピアサポーター連絡会3回	地域移行推進活動	1回	
イ 発達障がい者支援体制強化事業事務局運営	連絡調整会議4回	啓発研修会	1回	
ウ 就労研修会	1回		19人	
エ 心のボランティア育成研修	1回		21人	
オ 地域啓発研修	ちづる上映とシンポジウム	1回	32人	
カ 地域啓発研修	障害者虐待防止研修会	1回	42人	

(3) 精神障がい者デイケア

毎週火曜日と金曜日に実施、プログラム全てにおける延べ人数1,504人が参加した。在宅で回復途上の精神障がい者に、社会復帰の促進、地域における自立と社会参加の促進のための訓練指導を行なった。

① 基礎的事業

延べ 496人

(運動 13回 98人 芸術 31回 217人 個別面談 24回 181人)

②生活技能訓練(ピアカウンセリング・社会生活訓練)	24回	延べ 190人
③作業訓練(季節調理等)	45回	延べ 340人
④社会参加活動(研修参加・見学・交流)	32回	延べ 216人
⑤レクリエーション活動(足湯・誕生会等レクリエーション)	32回	延べ 262人

(4) 地域生活支援事業

①生活訓練等事業	6回	延べ133人
②福祉機器リサイクル事業		65件
③本人活動支援事業		延べ892人
太鼓教室	25回	延べ464人
創作活動	3回	延べ74人
地域交流事業	3回	延べ354人

* 3つのⅢ型事業所が中心となって、地域ごとの交流事業を行った。

④社会参加促進事業

伊豆方面社会見学バス	2回	延べ95人
スポーツレク	4回	延べ148人

⑤コミュニケーション支援事業

手話奉仕員養成講座	入門講座17回	修了者9名(受講者17名)
	基礎講座20回	修了者15名(受講者20名)
朗読奉仕員養成講座	12回開催	修了者7名(受講者12人)
朗読ボランティアによる朗読発表会		開催1回
声の広報発行事業		延べ182部
点字情報提供事業		22件(85部)

(5) 地域活動支援センターⅢ型事業

一宮、八代、春日居の3箇所で行ない、担当職員6名で対応した。

在宅の障がい者に、作業指導・余暇活動・創作活動・生活指導などを行ない、社会復帰の促進、地域における自立と社会参加の促進のための訓練指導を行なった。

*一宮夢ふうせんが、一宮福祉センターの耐震工事による閉所のため、八代福祉センターに引越しをした。

名称	年 間 開所日数	年 間 通所者数	事業内容
一 宮 夢ふうせん	2 4 5	1, 3 2 4	就労支援：四季のジャム作り、土産品包装の受注、手工芸品の製作、各種イベントでのバザー 余暇活動：調理教室、絵画教室、太鼓教室、野外活動、レクレーションへの参加など *一宮地域住民との地域交流会の開催。八代地域の方々の協力によるジャム作りの場の確保。
八 代 育 美 会	2 4 3	1, 4 6 4	就労支援：箱折り、プラスチック成形、八代福祉センター館内清掃、手工芸品の製作、各種イベントでのバザー 余暇活動：調理教室、美術館等見学、レクレーション、太鼓教室、野外活動、作業所交流会 *八代地域住民との地域交流会の開催により、小学生や地域住民約200名が参加し、交流した。
春日居 ふれあい工房	2 4 5	2, 6 3 6	就労支援：封筒入れ、箱折り、春日居福祉会館館内清掃、ねじり菓子製造と売店販売 余暇活動：調理教室、読書会、レクレーション、野外活動 *春日居地域交流事業開催、定員10名に対して18名の利用者の実績があり活発な活動を行なった。

1 4 介護サービス事業

(1) 通所介護事業

- ①介護保険事業者として要介護、要支援高齢者の在宅支援を行なった。
- ②市委託の概ね65歳以上の一人暮らし及び介護保険制度で自立と判断された高齢者に対するデイサービス提供を行なった。
- ③市委託障害者デイサービスによる入浴を含むサービス提供を行なった。

事業所別利用者数 稼働日数年307日 (檜峰247日、芦川94日) (単位：人)

事業所	石和	御坂	檜峰	八代	境川	春日居	芦川	合計
定員	40	25	15	40	25	35	-	180名
介護保険・予防	9,223	6,017	2,536	10,195	6,701	9,231	-	43,903名
生きがい	387	85	60	441	653	172	(172)	1,798名
相互障害	103	0	0	1	0	0	-	104名
年間利用数	9,713	6,102	2,536	10,636	7,354	9,403	(172)	45,744名
1日平均利用者数	31.6	19.9	10.3	34.6	24.0	30.6	(1.8)	151名
稼働率	79.1%	79.5%	68.4%	86.6%	95.8%	87.5%	-	84.2%

事業所別収支 (単位：円)

事業所	石和	御坂	檜峰	八代	境川	春日居	芦川	
22年度	収入	87,074,014	56,308,079	30,968,602	121,057,403	57,365,556	77,120,382	916,100
	支出	63,541,641	39,173,660	22,608,727	92,425,871	45,699,023	45,866,185	742,584
	収支差	23,532,373	17,134,419	8,359,875	28,631,532	11,666,533	31,254,197	173,516
23年度	収入	95,177,836	55,363,056	30,233,514	124,276,762	62,184,316	74,750,560	755,200
	支出	70,947,888	40,279,024	25,054,419	97,829,600	49,284,587	50,558,269	1,115,349
	収支差	24,229,948	15,084,032	5,179,095	26,447,162	12,899,729	24,192,291	△360,149
24年度	収入	85,254,710	57,266,688	26,307,586	121,319,511	66,988,568	88,811,562	550,400
	支出	74,932,169	38,571,653	27,687,218	102,242,811	52,603,404	51,888,110	802,364
	収支差	10,322,541	18,695,035	△1,379,632	19,076,700	14,385,164	36,923,452	△251,964

事業収支合計 (単位：円)

	収入合計	支出合計	収支差
平成22年度	430,810,136	310,057,691	120,752,445
平成23年度	442,741,244	335,069,136	107,672,108
平成24年度	446,499,025	348,727,729	97,771,296

④会議・研修会への出席

- ・各通所介護事業所で毎月定例職員会議を実施
- ・県、市が開催する研修会への参加
- ・社協内部研修
- ・ヘルパー2級、介護福祉士養成校の実習生の受入れ

⑤地域との交流

- ・地域の方をお招きした敬老会を開催し、寿司職人による食事を提供して楽しんだ。
- ・日川、笛吹両高校吹奏楽部、各地の小学生との交流会を行なった。

(2) 訪問介護事業

- ①介護保険事業者として、介護を必要とする方にヘルパーを派遣し、身体介護、生活援助等のサービスを提供した。

介護度別利用者数

介護度別	利用者数	利用回数
要支援 1	14	631
要支援 2	38	2,776
要介護 1	34	2,475
要介護 2	30	3,116
要介護 3	7	425
要介護 4	12	2,169
要介護 5	11	1,013
合計	146	12,605

- ②市から委託された65歳以上の一人暮らしの高齢者宅にヘルパーが訪問し、生活援助員のサービスの提供を行ない、年間の利用者は11人であった

- ③市障害者自立支援事業による家事・身体介護による在宅支援

- ④市障害者社会参加事業による外出支援

- ⑤ヘルパー2級養成講習会 担当講師

- ⑥笛吹市介護保険事業者連絡会への参加

- ⑦県、市実施研修会への参加

- ⑧常勤、非常勤職員に対する、毎月定例研修会の実施。

- ⑨ヘルパー2級、介護福祉士養成校の実習生の受入れ

- ⑩困難事例への対応

事業収支合計

(単位：円)

年度	収入	支出	収支差
平成22年度	60,114,512	52,057,614	8,056,898
平成23年度	57,809,767	50,726,533	7,083,234
平成24年度	54,251,379	51,265,337	2,986,042

(3) 居宅介護支援事業

- ①介護保険制度における在宅サービスを利用するための介護、予防サービス計画を作成し、要介護者やその家族の生活を支援した。

- ②指定市町村事務受託法人により要介護認定調査（県外対象）の実施

24年度 介護・予防サービス計画、認定調査の件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画書	429	425	425	429	429	423	429	420	405	394	410	411	5,029
認定調査	26	23	26	17	16	15	23	9	10	12	15	15	207
予防計画書	56	52	49	45	46	46	45	45	47	46	48	49	574

事業収支合計 (単位：円)

年 度	収 入	支 出	収 支 差
平成22年度	68,537,600	77,036,742	△8,499,142
平成23年度	66,988,760	75,136,770	△8,148,010
平成24年度	67,945,346	80,927,148	△12,981,802

③各種研修会等への参加（県外研修2回あり）

山梨県介護支援専門員協会 研究大会での研究事例発表（発表者3名）

月刊ケアマネジメント雑誌10月号に当事業所事例検討会が掲載

④職場内研修開催 月 1回（その他4グループ各週1回）

⑤介護認定審査会 年12回

⑥市介護保険事業者連絡会 年 5回

⑦月刊ケアマネジメント雑誌10月号に当事業所事例検討会が掲載

※その他

- ・特定事業所加算書類審査を受け、25年度4月給付から加算開始
- ・居宅事業所パンフレットを作成し配布（笛吹中央病院、社協各地域事務所等）

(4) 指導監査

①県保健福祉部指導監査室による実地指導監査

- ・本所法人 平成24年 7月31日

②峡東保健福祉事務所による実地指導監査

- ・境川通所介護事業所 平成24年 8月 6日
- ・八代通所介護事業所 平成24年10月16日

③共同募金による実地指導監査 平成25年 3月 7日

以上